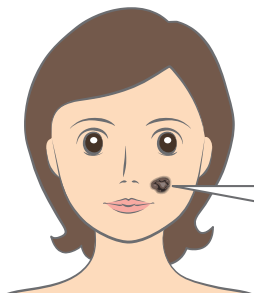


ほくろがいびつに大きくなって気になります
皮膚の「基底細胞がん」の可能性が
立川皮膚科クリニック
www.tachikawa-derma.com

基底細胞がんの症状



拡大図



ほくろと違い、色がまだらで表面がデコボコしている

顔のほくろがデコボコといびつに大きくなり気になる。この症状について、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医で、立川皮膚科クリニック院長の伊東秀記先生に聞きました。発生する皮膚がんの一種

「顔にあるほくろが原因とされ、80%以上が顔に発生し、進行すると潰瘍状になります。転移はまれですが、放置すると深い組織へと浸潤します。まれに色のないシミのような場合もあるので注意が必要です」

「初期はほくろと間違いますが、ダメージスコップという特殊なルーペで患部を視診し、さらに皮膚の組織検査を行うことで診断を確定します」

「治療法は？」

「病巣が広がるため、レーザー手術は避け、外科手術で病巣を取り除きます。再発防止のためがんの病巣よりも一回り大きく皮膚を切除します。大きくなると切除する部分も多くなるので、気になる場合は、早目に皮膚科の医師に相談を」

院長：伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業



休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで受け付け	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで受け付け	17:30まで受け付け

問い合わせ
☎042-843-1377
JR「立川」駅南口徒歩2分

2020年2月28日付 「リビング多摩」に掲載されました